

週替わりで一息!!

第2062第73版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

大雪(たいせつ) 「雪が激しく降り始める頃」本格的に冬が到来する頃。山々は雪に覆われ平野にも雪が降り積もります。新しい年の「正月事始め」の準備を始める時期になりました。『暦便覧』では、「雪いよいよ降り重ねる折からなれば也」と「おおゆき」ではなく「たいせつ」と読みます。鱒(ブリ)などの冬の魚の漁が盛んになり、熊が冬眠に入り、南天の実が赤く色付くころであり、太陽黄経が255度のときでこの日から、次の節気の冬至前日までの15日間である。

がる) 63

末候「十二月十二～十二月二一日」鱒魚群(げつぎょ(さけのうお)むら「鮭が群がり川を上る」鮭が川を遡上(そじょう)する頃。海で育った鮭は、産卵のために自分の生まれた川へと里帰りをします。冬を代表する光景のひとつであり、迫力のある遡上を見ることができます。鮭は、冬に川で生まれ、春になると稚魚が川を下り、アラスカ沖で育ち、4年後に1万数千kmもの長い旅をして、産卵のために産まれた川に戻ってくるといいます。このプロセスというか、実相、実態はまだよく解明されていません。この時期小春日和が待ち遠しく思います。 Indian summer

和暦コラム歴史生活・びお・ウィキペディアより

20年前の主なニュース (1996年12月17～12月23日 福井新聞縮刷版より)

- ・全斗煥元大統領 肅軍クーデター・光州事件などにより逮捕退任後に死刑判決。20年後の朴槿恵大統領 弾劾訴追により大統領権限停止。

「本日12月9日の金曜日」 「三国ロータリークラブ財団委員会委員長による財団卓話」



■「1917年アトランタ大会」で、当時のアーチ・クランプ会長のひらめきによって財団の種が播かれました。26ドル50セントの初めての寄付から、資産およそ10億ドルという財団に成長したロータリー財団 ■



「不可能立体の不条理の世界」
12月12日杉原厚吉先生講演会



RLIパートⅢ研修会
修了証・卒業証書



12月祝福タイム
84回目の誕生日



「今日一枚」はこの方
今日のニコニコの内容はと